

伊東深水が

伊勢半本店 紅ミュージアム開館10周年記念 企画展



「新緑(素描)」1962年頃 鎌倉アートサロン

2015.
10.10 sat - 11.29 sun

見た

像

リアル

美の軌跡 素描

[前期]11月1日(日)まで [後期]11月3日(火・祝)から ※会期中、一部展示替えを行います。
[開館時間]10:00-18:00(入館は17:30まで) ※金曜日は10:00-20:00(入館は19:30まで)
[休館日]毎週月曜日 ※ただし、月曜日が祝日または振替休日の場合は翌日休館
[企画展観覧料]一般700円 [主催]伊勢半本店 紅ミュージアム [協力]鎌倉アートサロン、なかた美術館

伊勢半本店 紅ミュージアム

東京都港区南青山6-6-20 K's南青山ビル1F TEL.03-5467-3735

<http://www.isehanhonten.co.jp>



「人が好き、写生が好き」画家深水の原像

いとうしんすい

伊東深水(1898-1972)は、大正から昭和期に活躍した美人画の巨匠として、今なお幅広い人気をもつ日本画家です。日本画はスケッチに始まり素描に描き起こし、下絵制作を経て本画に取り掛かるという工程を踏みます。画家の舞台裏である素描は、絵画でありながら観賞用として描かれた作品ではありません。しかし素描には、画家本人が被写体を見た素の情報が映し出されています。

幼少期、人物画家になろうと決心した深水は、それからというもの片時もスケッチブックを手放すことはありませんでした。過剰なデフォルメを嫌い、あくまでも正確な写生にこだわった深水ですが、「画家である以上対象をよく見て魅力を引きだし、その人にしか描けないものを描かなければならない」と



画家の個性も追求しました。

いとうまんよう

本展は、深水の後継者であった次男伊東万耀(1921-1970)のご遺族が所蔵していた未公開の素描作品の展覧会です。目に付くものは全て写生したという深水の多彩なジャンルの素描の中から、美人画や裸婦、南方風俗などの人物画を中心に60点余を展覧します。人物の自然な動きを画題のひとつとしていた深水は、美人画においても日常のさりげない立ち居振る舞いや表情の美しさを抜群のセンスで捉えています。深水にとって、女性美を象徴するような「紅点し」「白粉化粧」「結髪」などの装いに関するしぐさは、写生対象として興味深いモチーフだったことでしょう。伊東深水の類まれなる観察力、揺るぎない写生力にご着目ください。

※なかつ美術館(広島県尾道市)より本画来館



- 1.「紅点しの素描」
年代不詳 当館
- 2.「赤と白B(素描)」
1956年頃 鎌倉アートサロン
- 3.「紅衣(素描)」
1955年頃 鎌倉アートサロン
会期中、「紅衣」の本画(なかつ美術館蔵)を同時公開します。
- 4.「宋磁(大下絵)」
1955年 鎌倉アートサロン
- 5.「鉄線花(素描)」
1955年頃 鎌倉アートサロン
- 6.「南方風俗スケッチ」
1943年 鎌倉アートサロン
- 7.「南方取極図(下絵)」※本画焼失
1943年 鎌倉アートサロン



併催企画

講演会「祖父・深水との思い出」

日 時：2015年11月8日(日) 14:00~15:30
講 師：伊東知則氏(伊東深水ご令孫)
定 員：20名(事前申込み、先着順)
聴講料：500円 ※別途観覧料が必要となります。

【企画展観覧料】 一般700円

小学生以下と障害者手帳提示者ならびに同伴者1名は無料
※観覧料と引き換えに、もれなく企画展パンフレットが付きます。
【リピーター割引】 再来館のお客様に限り、本券の半券をご提示で観覧料が100円引きになります。
(ただし、再来館の場合はパンフレットは付きません。)
※複数の割引の併用はできません。

【協力】 鎌倉アートサロン、なかつ美術館

Access

<地下鉄>

- 東京メトロ 銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」駅
B1出口より徒歩12分
B3出口(エスカレーター・エレベーターあり)より徒歩13分

<バス>

- 渋谷駅東口バスターミナル51番乗り場
・都01 渋谷→新橋行
・都01折返 渋谷→六本木ヒルズ行
渋谷から2つ目の停留所「南青山七丁目」(六本木通り沿い)
下車、高樹町交差点の横断歩道を渡り、左手に50m進む。
- 渋谷駅東口バスターミナル59番乗り場
・渋88 渋谷→新橋行
渋谷から5つ目の停留所「南青山七丁目」(骨董通り沿い)
下車すぐ。

